

『日本靈異記』「常鳥卵煮食以現得惡死報縁」

【之】

〇

執之而引

執りて引く

乃從籬之外牽之而出

乃ち籬の外より牽きて出す

山人聞之

山人聞きて

唯逕之一日而死也

ただ一日を逕て死ぬ

【者】

死墮灰河地獄者

死して灰河地獄に墮ちむ

【よくわからない箇所】

無間所出

出づる所の間(ま)無し